

「財政破綻」を回避できるか

日本共産党津山市議団 久永良一



質問 ↓合併特例加算が終了する平成三十二年以降、交付税の二十二億五千万円の減少と土地開発公社の借金百五十億円の返済とクリーンセンターの起債償還が重なる時が問題。下手を

すると早期健全化基準を超え、早期健全化団体転落の懸念がある。今から対策が必要ではないか。

答弁 ↓できるだけ早く、長期財政計画をつくり、議会と市民に説明する。

質問 ↓城東地区の町並み景観の一定の整備、洋学資料館の完成は観光による地域経済の活性化へのチャンス。さらなる魅力づけと共に全国的な宣伝が必要ではないか。

答弁 ↓テレビ、旅行雑誌、旅行会社、津山出身者、同窓会、市民などの力を借りて宣伝を行う。

どうなる？新総合ごみ処理センター建設！

市民と歩む会 高橋 誠



質問 ↓横山地区の「資源化センター等の施設利用に関する覚書」を凍結する通告に対して、今後の対応は。

答弁 ↓ごみの減量化や再資源化を行う重要な施設であり周辺町内会と早急に

協議する。

質問 ↓焼却灰の持ち出し費用が多い。将来的に効率化や解消はどう図るのか。

答弁 ↓総合ごみ処理センターが稼動するまで過渡期における緊急措置である柵原での民間による再処理、岡山県環境保全事業団による最終処分場での埋め立て処分方法を継続する。

質問 ↓地域公共交通の見直しがされるが具体的な計画内容は。

答弁 ↓福祉バスの有料化、中心市街地の循環線新設、市営阿波バスの民間運行など今年度末までに計画をまとめ、導入したい。

行政サービス・都計道路・福祉行政について

みどりの会 西野修平



質問 ↓休日、夜間の行政サービスについて公民館、総合体育館等の活用、または、本庁の休日一部開庁を考えては。公共交通の充実を考え、高齢者の免許返納を促しては。都計道路の見直しは

地元の意見を最重要視すべきであるかどうか。発達障害者の高等特別支援を充実しては。民間福祉施設の耐震対策を促すべきではないか。

答弁 ↓休日開庁の試行状況及び費用対効果も鑑み、将来的な課題として自動交付機や公共施設の活用も含め検討したい。公共交通は地域にあったものに検討する。都計道路の見直しは、地元の見解を聞きながら検討したい。高等特別支援学校は、今後も要望等の働きかけをする。保育施設の整備は、津山市では国の基準を上回る補助とした。長期で計画的な対応をお願いしている。

公立幼稚園の再編は理解を得て！

市民と歩む会 黒見節子



質問 ↓筋違橋の工事の保存は。

答弁 ↓文化財指定ではないので架け替えた。歴史的遺産価値のある親柱などは地域要望、協力があれば、移転・保存の協議をする。

質問 ↓三つの学校給食センターの改修は。

答弁 ↓この二年、臨時交付金で床の塗り替え。加茂は殺菌庫・スライサーの入れ替え等、勝北は風除扉の新設・下水道接続等、久米は洗浄機の入替え・網戸の取り付け等を改修した。

質問 ↓公立幼稚園将来計画(案)は。

答弁 ↓預かり保育は、既に実施の加茂幼稚園、需要の多い鶴山幼稚園、東幼稚園で実施検証。三歳児保育は課題。阿波幼稚園は関係者の意見等で二三年度以降の対応を決定。幼稚園の再編は関係者と協議、理解を得て進める。計画は情勢で見直しも行う。